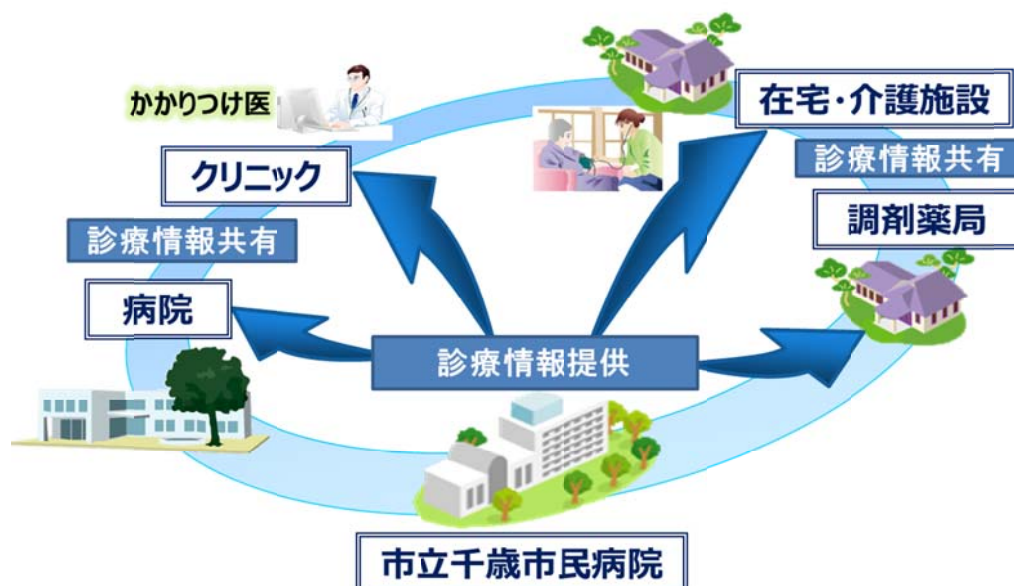


千歳市及び近郊地域における医療介護連携ネットワーク 「ちえネット」参加同意説明書

当施設は、「ちえネット」に参加しています。「ちえネット」は、市立千歳市民病院（以下、「市民病院」）の電子カルテ情報を複数の医療・介護事業所等がインターネット回線を通じて接続し、診療情報を共有するものです。

1. ちえネットの目的

ちえネットは、参加施設間を結ぶインターネット回線で市民病院の診療情報を共有することにより、市民病院と地域の医療機関や介護事業所等の連携を緊密に行うことを目的としています。



2. ちえネットに参加することのメリット

ちえネットに参加すると、市民病院の受診や治療・検査の情報を地域の医療機関等が共有でき、重複した検査・薬剤投与を防ぐことができます。

また、地域の中で診療情報を共有することにより、一貫した安全で効率的な医療・介護・福祉サービスを受けることができ、転院や在宅療養時も診療継続を円滑に行うことができます。

●かかりつけ医受診時

普段はクリニックに通っている患者さんが、精密検査や入院診療が必要になり、市民病院を受診又は入院した場合、市民病院での治療内容や検査結果などをクリニックの先生が見ることができるようになり、退院後などにも一貫した治療が受けられます。また、患者さんがクリニックで市民病院での治療内容等を説明する手間も省けます。

●調剤薬局利用時

調剤薬局で患者さんにお薬を渡す際に、服薬の方法などの説明を行います。これまでは患者さんの病状に関する内容を知ることができないため、十分な情報のない中で服薬説明を行わざるを得ませんでした。今後は必要な情報を得て服薬説明を行うことができます。

●介護事業所利用時

介護サービスを利用する際にちえネット参加同意者であれば、介護事業所が市民病院の電子カルテ情報を共有することにより、患者さんの状況を把握したうえで適切なサービスの提供が可能となります。例えば、市民病院に入院した患者さんが、退院後自宅で訪問看護サービスを利用する際に、病状等を把握し的確な看護の提供ができます。

3. 個人情報保護

ちえネットでは、患者さんの診療情報を守るために次のような対策を講じ、外部への情報漏えいを防いでいます。

- (1) ネットワークは強固なセキュリティを施した回線を使用しており、侵入される心配はありません。
- (2) 会員施設のID・パスワードが漏れたとしても、許可された端末以外では情報を閲覧できないので、外部から見ることとはできません。
- (3) 会員施設において不正なアクセスがあった場合には、原因を追究できる仕組みとなっております。

4. ちえネットへ参加するには

- (1) 患者さんの診療情報を共有させていただくためには、同意書を提出していただく必要があります。
- (2) 同意書の提出に関しては、いつも利用している病院・診療所などの「かかりつけ医」若しくは市民病院の地域医療連携室にご相談ください。

5. 参加をやめたいときは

ちえネットへの参加を取りやめなくなった場合には、いつでも中止することができます。

参加の同意を取り消す場合には、かかりつけ医若しくは市民病院で同意撤回書を提出してください。

注： なお、患者さんが複数の医療機関にかかったり、病院や調剤薬局でそれぞれ情報を共有させていただく場合には、各施設に対する同意が必要となりますので、ご協力をお願いいたします。

問合せ：市民病院地域医療連携室 TEL0123-24-3000（内線 138）